

自己資本の構成に関する開示（三菱東京UFJ銀行・単体）

（単位：百万円、％）

国際様式の 該当番号	項目	平成28年3月末	経過措置による 不算入額	平成27年3月末	経過措置による 不算入額
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目（1）					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	8,078,139		7,854,131	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	4,944,533		4,944,533	
2	うち、利益剰余金の額	3,239,322		3,073,856	
1c	うち、自己株式の額(Δ)	-		-	
26	うち、社外流出予定額(Δ)	105,716		164,258	
	うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	-		-	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	1,473,682	982,454	993,090	1,489,636
	経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-		-	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額（イ）	9,551,821		8,847,222	
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目（2）					
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	158,687	105,791	107,302	160,953
8	うち、のれんに係るものの額	2,630	1,753	1,964	2,946
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	156,056	104,037	105,338	158,007
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	-	-	-	-
11	繰延ヘッジ損益の額	258,201	172,134	62,873	94,310
12	適格引当金不足額	-	-	-	-
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	8,378	5,585	5,452	8,179
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
15	前払年金費用の額	107,074	71,382	60,393	90,589
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-	-	-
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	-	-	-	-
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	-	-	-	-
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	-	-
27	その他Tier1 資本不足額	-		-	
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額（ロ）	532,342		236,022	
普通株式等Tier1 資本					
29	普通株式等Tier1 資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	9,019,479		8,611,200	
その他Tier1 資本に係る基礎項目（3）					
30	31a	その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額	-	-	-
	31b	その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	-
	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	500,000		100,000
	特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-		-	
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	934,590		1,090,355	
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	140		1,565	
	うち、為替換算調整勘定の額	140		130	
	うち、繰延ヘッジ損益の額	-		1,434	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額（ニ）	1,434,731		1,191,920	

## 自己資本の構成に関する開示（三菱東京UFJ銀行・単体）

（単位：百万円、％）

国際様式の 該当番号	項目	平成28年3月末	経過措置による 不算入額	平成27年3月末	経過措置による 不算入額
その他Tier1 資本に係る調整項目					
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	161	107	107	161
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	7,339		11,125	
	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)のうち、のれんに係るものの額	1,753		2,946	
	うち、証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	5,585		8,179	
42	Tier2 資本不足額	-	-	-	-
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額(ホ)	7,500		11,233	
その他Tier1 資本					
44	その他Tier1 資本の額((ニ)-(ホ)-(ヘ))	1,427,230		1,180,687	
Tier1 資本					
45	Tier1 資本の額((ハ)+(ヘ))(ト)	10,446,709		9,791,887	
Tier2 資本に係る基礎項目(4)					
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額	-		-	
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-		-	
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	347,000		50,000	
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-		-	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,325,517		1,546,437	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	192,959		183,322	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	-		-	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	192,959		183,322	
	経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	523,573		919,284	
	うち、その他有価証券評価差額金の額	459,845		819,394	
	うち、繰延ヘッジ損益の額	△ 586		-	
	うち、土地再評価差額金の額	64,314		99,889	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額(チ)	2,389,051		2,699,044	
Tier2 資本に係る調整項目					
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	-	-	144	216
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-	-	-
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-	-	-
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	1,440	960	22,000	33,000
	経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	960		1,800	
	うち、その他金融機関等の資本調達手段の額	960		1,800	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額(リ)	2,400		23,944	
Tier2 資本					
58	Tier2 資本の額((チ)-(リ))(ヌ)	2,386,651		2,675,100	
総自己資本					
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ))(ル)	12,833,360		12,466,987	

自己資本の構成に関する開示（三菱東京UFJ銀行・単体）

（単位：百万円、％）

国際様式の 該当番号	項目	平成28年3月末	経過措置による 不算入額	平成27年3月末	経過措置による 不算入額
<b>リスク・アセット（5）</b>					
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	175,762		258,783	
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）のうち、のれん、企業結合に係るもの以外の額	104,037		158,007	
	うち、前払年金費用の額	71,382		90,589	
	うち、その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	341		512	
	うち、その他金融機関等のTier2資本調達手段の額	-		9,673	
60	リスク・アセットの額の合計額(ヲ)	73,277,910		73,176,500	
<b>単体自己資本比率</b>					
61	単体普通株式等Tier1比率(ハ)／(ヲ)	12.30%		11.76%	
62	単体Tier1比率(ト)／(ヲ)	14.25%		13.38%	
63	単体総自己資本比率(ル)／(ヲ)	17.51%		17.03%	
<b>調整項目に係る参考事項（6）</b>					
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	499,595		684,248	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	219,501		221,358	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	-		-	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	-		-	
<b>Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項（7）</b>					
76	一般貸倒引当金の額	-		-	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	-		-	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	192,959		183,322	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	391,404		397,179	
<b>資本調達手段に係る経過措置に関する事項（8）</b>					
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	934,590		1,090,355	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	189,987		50,550	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	1,325,517		1,546,437	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	80,206		66,579	

※ 1 平成27年3月末の自己資本比率に係る各計数については、リスク・アセットの額の内、フロア調整額算定に必要なパーゼル I における住宅ローン債権を中心とした債権の一部で判明したリスクウェイト等の誤りについて、再計算を行った結果を反映しております。